

人権作文コンテスト 県大会で優秀賞を受賞

第35回全国中学生人権作文コンテスト宮城県大会が開催され、県応募総数150校9,353編の中から、村上敬太君(登米中2年)の「障害のある人とともに」と浅野愛理奈さん(登米中2年)の「たった一つの事」が優秀賞を受賞しました。登米中学校では、人権擁護委員を講師に招くなど人権についての授業に力を入れています。同校から2人同時に受賞したのは初めての事です。



優秀賞を受賞した村上敬太君(右)と浅野愛理奈さん(左)

●登米地区大会入賞者
【仙台法務局登米支局長賞】「一言で未来は変わる」櫻田幸さん(津山中2年)
【登米人権擁護委員協議会長賞】「戦争を知り、未来へ伝える」菊地奈々さん(東和中3年)

仙台牛枝肉共進会で チャンピオン賞を受賞

仙台市中央卸売市場食肉市場で、農林水産祭参加 第55回仙台牛枝肉共進会(全国農業協同組合連合会宮城県本部:主催)が開催されました。

共進会には、第1部黒毛和種【去勢】および第2部黒毛和種【雌】の2部門に、県内から去勢150頭、メス50頭、計200頭が出品。

審査の結果、第1部黒毛和種【去勢】で登米町の千葉盛さん(農林水産大臣賞ほか)が、第2部黒毛和種【雌】では南方町の川口公司さん(農林水産省東北農政局長賞ほか)がそれぞれチャンピオン賞を受賞しました。



千葉正憲さんと盛さん(左)ご夫婦
(登米町・岡谷地)



川口公司さん(右)とふき子さんご夫婦
(南方町・一ノ曲)

●入賞者(市内生産者 抜粋)

- ▶第1部 黒毛和種【去勢】
【チャンピオン賞】千葉 盛(登米町)
【最優秀賞1席】川口 公司(南方町)
【最優秀賞】高橋 浩(南方町)、千葉 敏(豊里町)
【優秀賞】金野 康(石越町)、渡辺 哲也(南方町)
(株)かのファーム(米山町)、千葉 哲雄(迫町)
佐藤 昭彦(豊里町)
- ▶第2部 黒毛和種【雌】
【チャンピオン賞】川口 公司(南方町)

学校保健及び学校安全表彰 文部科学大臣表彰を受賞

学校保健および学校安全の普及と向上に尽力し、多大な成果をあげた個人、団体に贈られる「平成27年度学校保健及び学校安全表彰」で石越町の佐藤良友さんが表彰されました。

佐藤さんは、1983年から現在まで32年間の長きにわたり、石越小学校・石越中学校医として健康教育全般に関し生徒への適切な助言や指導するなど、児童、生徒の健康管理に献身的に尽力しました。



佐藤良友さん(82)
(石越町・第十四)

キャリア教育優良教育委員会 文部科学大臣表彰を受賞

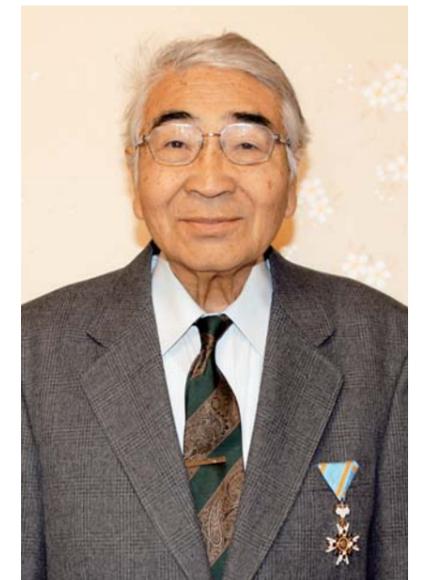
キャリア教育の充実発展に尽力し、顕著な功績が認められる団体に贈られる「第9回キャリア教育優良教育委員会、学校及びPTA 団体等文部科学大臣表彰」で市教育委員会が表彰されました。

市教育委員会では、学校教育重点施策にキャリア教育の推進を掲げ、市内全中学校でキャリアセミナーを実施。協働教育推進やコミュニティースクール導入を視野に入れたキャリア教育推進に取り組んでいます。これらの取り組みが評価され今回の受賞となりました。



危険業務従事者叙勲

瑞宝双光章



小関 健二さん(71)
(迫町・萩洗)

1964年に埼玉県警に採用。越谷警察署、交通機動隊、県警交通規制課、春日部警察署、草加警察署などに勤務し、04年に吉川警察署交通課警部補で退職。40年余りの勤続歴の大半を交通畑で過ごし、安全で快適な交通状況の構築など交通事故防止に尽力しました。



さまざまな分野で表彰された
皆さんをご紹介します。

おめでとう
ございます

いつまでもお元気で 祝100歳



小竹 やちよさん
(中田町・寺山)
大正5年1月6日生まれ

やちよさんは志津川町(現:南三陸町)で8人きょうだいの次女として誕生。25歳頃に中田町出身の勝美さんと結婚し、4人の子宝に恵まれました。結婚当初は東京で暮らしていましたが、戦時中のため夫の実家へ疎開。その後は、夫と農業に従事しました。昔から負けず嫌いで働き者のやちよさん。毎日おしほりをたたんだり、茶碗を拭いたりしています。食べ物の好き嫌いはなく、好物は煮魚とまんじゅうなどの甘いお菓子です。中田町内に住む娘の富代さんは「110歳目指してこれからも長生きしてください」と話しました。